

2025年5月7日

2025年度統計関連学会連合大会のお知らせ（第三報）

運営委員長	冨田 誠	(横浜市立大学)
実行委員長	松本 渉	(関西大学)
プログラム委員長	内藤貫太	(東北大学)

2025年度統計関連学会連合大会について、現時点での進捗状況をご報告いたします。今大会は、応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の6学会主催により開催されます。初日の9月7日(日)はチュートリアルセッション・プレイベント・市民講演会、2日日以降(9月8日(月)～11日(木))は一般講演や企画セッションなどを、ハイブリッド方式(現地参加を基本としつつ、一部オンライン会議ツールによるオンライン参加)で開催する予定です。

この第三報では、チュートリアルセッション、プレイベント、市民講演会、プレナリーセッション、企画セッション、コンペティションセッションなどの概要を項目ごとにご紹介いたします。

1. 講演申込期間のご案内

講演申込の期間については4月26日(土)から受付を開始します。講演申込はConfitというWebシステムを使いますので、連合大会ウェブページから行ってください。(講演申込は5月17日(土)17:00まで(厳守)、となります。)

2. 大会日程、開催場所、各種受付期間

大会日程	9月7日(日)：チュートリアルセッション、 プレイベントと市民講演会 9月8日(月)～11日(木)：本大会
開催場所	関西大学(千里山キャンパス)
主催	応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、 日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会
講演申込	4月26日(土)～5月17日(土)17:00 厳守
報告集原稿提出	5月17日(土)～6月10日(火)17:00 厳守
事前参加申込(割引料金)	5月17日(土)～8月8日(金)13:00 厳守
通常参加申込(通常料金)	8月8日(金)13:00～当日 (注意：当日は現金保管等のセキュリティ面を考慮して、 現地会場では参加申し込みは受け付けません。ご了承ください。)

3. 講演の申込

講演には次の種類があります。

- ・一般講演
- ・企画セッション講演
- ・コンペティション講演

申込方法は、すべての講演に共通の事項と種類ごとに異なる事項があります。ご注意ください。

(1) すべての講演に共通の事項

講演をご希望の方は、連合大会のウェブページからお申し込みください。これ以外の申込方法はありません。申込ページでは、「一般講演」、「企画セッション講演」、「コンペティション講演」のいずれかを選択してください。原則として、申込は講演者が行ってください。ただし、「企画セッション講演」に限り、オーガナイザーが講演者に代わって申し込むことも可能です。

(2) 「一般講演」に関わる事項

通常の講演は「一般講演」として講演者がお申し込みください。ウェブページ上の講演申込手順に従って申込をしてください。プログラム編成の際の参考にしますので、関連分野を第一希望から第三希望までご選択ください。また講演者（連名講演者を含む）のうち、少なくとも1名は主催6学会のいずれかの会員であることが要件です。

(3) 「企画セッション講演」に関わる事項

企画セッション講演者は、予めオーガナイザーから連絡を受けた整理番号に対応するセッションを申込ページの整理番号欄にて選択してください。例えば、整理番号が12であると連絡を受けた講演者は、「企画セッション講演 12」を選択してください。なお企画セッション講演者（連名講演者を含む）については、主催6学会いずれかの会員であることを要件としません。

オーガナイザーが代理で申し込む場合は、それぞれの講演の申込を1件ずつお願いいたします。

(4) 「コンペティション講演」に関わる事項

コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画です。参加資格は、次のいずれかの条件を満たす方です。

- 2025年4月1日時点で30歳未満の若手研究者（博士後期課程院生を含む）
- 講演時に学部学生や修士課程（または博士前期課程）院生（年齢は問いません）

上記(2)と同様に、関連分野を第一希望から第三希望までご選択ください。

連名講演の場合、コンペティション対象者は実際に口頭発表する方です。またコンペティション対象者は、講演申込時に主催6学会のいずれかの会員でなければなりません。ただし入会申請中の方も認めます。プログラム委員会から各学会事務局に会員照会し、会員（もしくは入会申請中）でないことが判明した場合は、コンペティションへのエントリーを取り消しますので、十分にご注意ください。**講演申込締切日までに会員もしくは入会申請中の状況にしておいてください。**

審査は複数名の審査委員による5段階評価にもとづく投票で実施する予定です。審査では、研究内容とともに、研究発表のプレゼンテーションについても評価します。発表者が十分に準備・工夫

し、充実したプレゼンテーションであることを期待しています。原則として、最優秀報告者 1 名、優秀報告者数名程度を選考します。選考はプログラム委員会で行います。

コンペティションセッションは、9月8日(月)～10日(水)(予定)に**現地対面の形式**で開催し、9月11日(木)に表彰式を行う予定です。なおコンペティション応募総数は年々増加傾向にあり、プログラムを組むのが難しくなっています。したがって、今年度も申込順で受け付け、応募状況によってはコンペティション参加件数を制限することがあります。

(5) 講演言語の選択欄

講演申込のページの講演言語欄では、「日本語・英語のどちらでもよい」、「日本語」、「英語」、のいずれかを選択してください。

(6) 希望発表形式の選択欄

企画セッション講演と一般講演は、「オンライン」(オンラインでの遠隔からの発表)、または「現地」での発表のいずれかを選択してください。**コンペティションセッションでは、【「現地」のみ】での発表となります。「オンライン」での発表はございませんのでご注意ください。**

4. 講演報告集用原稿の提出

(1) 「一般セッション講演」、「コンペティション講演」に関わる事項

報告集用の原稿はA4サイズで1ページです。インターネット経由で電子ファイル(PDF形式)を提出していただきます。「2. 大会日程・開催場所・各種受付期間」をご参照の上、原稿提出期間を厳守してください。今年度の予稿集は昨年度と同様に、**【紙媒体での配布はせずに、オンラインのみでの閲覧・配布】**となります。昨年度までの各講演のPDF閲覧・配布と同様に、予稿集全体をシステムにログイン後に閲覧・配布となります。オンライン上の予稿集での公開を希望されない場合はタイトルと著者名だけのページとしますので、報告用原稿提出時に、その旨ご指示ください。

(2) 「企画セッション講演」に関わる事項

原則として、講演者が提出してください。書式・提出期間等は、上記(1)と同じです。オーガナイザーが代理で提出する場合は、セッション内の各講演について、上記(1)と同様にして1件ずつ原稿を提出してください(「3. 講演の申込 (3) 「企画セッション講演」に関わる事項」も参照)。その場合、オーガナイザーは、期限内に原稿を提出できるようなスケジュールで講演者に原稿作成・提出を依頼してください。詳細は、別途オーガナイザーに送付している資料等をご参照下さい。

(3) すべての講演に共通の事項

講演種別にかかわらず、ご希望の方は、報告集用原稿とは別に、各講演のページに掲載する詳細論文を受け付けます(A4サイズ、最大10ページまで、PDF形式、ファイルサイズは1MB以内、フォント埋め込み)。詳細論文ファイルを上記(1)と同じタイミングで提出していただきます。報告集用原稿および詳細論文の執筆要領については、上述の連合大会ウェブページをご覧ください。

(4) その他

別途購入費が必要となりますが、希望者には講演報告集を郵送にてお届けする予定です。希望される方は連合大会ウェブページにて詳細をご確認ください。

5. 企画セッションのご案内

学会や個人等から申請のあった35件の企画セッションが予定されています。整理番号、テーマ名、オーガナイザーの氏名・所属は以下の通りです。各テーマのねらいや講演者・講演タイトルなどについては、後日連合大会のウェブページに掲載される情報をご参照ください。

なお企画セッションの運営はオーガナイザーに一任していますので、テーマについてのお問い合わせは、各オーガナイザーにお願いいたします。企画セッションの日程はプログラム作成時に決定いたします。

(整理番号)、テーマ名 (セッション名)、オーガナイザー (敬称略、所属は申込情報を基に作成)

- (1) 関西大学のデータサイエンス教育 (松本渉 (関西大), 中尾悠利子 (関西大), 高橋智幸 (関西大))
- (2) アクチュアリアル・データサイエンスの広がり (清水泰隆 (早稲田大))
- (3) プレナリーセッション (Plenary Session) by JSPS KAKENHI Grant Number JP24HP2004 (江村剛志 (広島大), 鎌谷研吾 (統計数理研究所))
- (4) 統計数理研究所医療健康データ科学研究センター「医療健康データ科学のフロンティア」(松井茂之 (京都大・統計数理研究所), 伊藤陽一 (北海道大学病院), 田栗正隆 (東京医科大), 江村剛志 (広島大))
- (5) ソフトウェア・デモンストレーションセッション (石岡文生 (岡山大))
- (6) 医療分野を中心とした AI・機械学習の信頼性評価 (松井茂之 (京都大・統計数理研究所), 川口淳 (佐賀大), 佐久間淳 (東京科学大・理化学研究所), 三好寛明 (久留米大), 橋本典明 (理化学研究所), 竹内一郎 (名古屋大・理化学研究所))
- (7) JSS-KSS-CIPS Joint Session for Young Researchers (江村剛志 (広島大), 鎌谷研吾 (統計数理研究所))
- (8) 2025 JSS-KSS-CSA Joint Session (1): Applied Statistics (江村剛志 (広島大), 鎌谷研吾 (統計数理研究所))
- (9) 2025 JSS-KSS-CSA Joint Session (2): Theory and Methods (江村剛志 (広島大), 鎌谷研吾 (統計数理研究所))
- (10) 2025 JSS-KSS-CSA Joint Session (3): Biostatistics (江村剛志 (広島大), 鎌谷研吾 (統計数理研究所))
- (11) 統計エキスパート人材育成ー多様な分野での統計理論と活用 (中西寛子 (統計数理研究所))
- (12) プラズマ・核融合研究における統計的アプローチ (三分一史和 (統計数理研究所), 横山雅之 (核融合科学研究所), 矢野恵佑 (統計数理研究所), 奥野彰文 (統計数理研究所))
- (13) 蓄積から予測へ: 予測統計学・データサイエンスが変える医療・ヘルスケアのかたち (平川晃弘 (東京科学大), 大庭幸治 (東京大))
- (14) 規制の変革に適応する臨床試験方法論と革新的統計アプローチ (平川晃弘 (東京科学大), 山本英晴 (日本製薬工業協会))
- (15) 応用統計学会企画セッション「近年におけるロバスト統計の発展」(三枝祐輔 (横浜市立大), 中川

智之（明星大）

- (16)日本計算機統計学会 企画セッション：リアルワールドエビデンス（RWE）の活用で広がる薬効評価の可能性（案）（河合統介（ファイザーR&D 合同会社），五十川直樹（ユーシービージャパン(株)）
- (17)日本計量生物学会奨励賞受賞者講演（口羽文（帝京大），伊藤ゆり（大阪医科薬科大），川口淳（佐賀大），島津秀康（北里大），田栗正隆（東京医科大），室谷健太（久留米大），横田勲（北海道大）
- (18)日本統計学会スポーツデータサイエンス分科会企画セッション「スポーツ×データサイエンスの最先端」（小泉和之（順天堂大），保科架風（青山学院大）
- (19)統計情報に基づく合成人口データと社会シミュレーション（嶋田佳明（NTT データ数理システム）
- (20)応用統計学会学会賞受賞者講演（松井秀俊（滋賀大），星野崇宏（慶応義塾大）
- (21)日本統計学会 会長講演、各賞授賞式、各賞受賞者記念講演（川崎能典（統計数理研究所）
- (22)日本統計学会 各賞受賞者記念講演（川崎能典（統計数理研究所）
- (23)公的統計における2次的利用の新展開とプライバシー保護研究の最新動向（南和宏（統計数理研究所），伊藤伸介（中央大），高部勲（立正大），千田浩司（群馬大）
- (24)ベイズモデリングと応用研究の進展（各務和彦（名古屋市立大），入江薫（東京大）
- (25)アジアの公的マイクロ統計の活用（馬場康維（統計数理研究所），岡本基（統計数理研究所）
- (26)予測・予兆検知に向けた統計・数理・データサイエンス（林邦好（京都女子大），竹田航太（京都大），友枝明保（関西大），宮路智行（京都大）
- (27)EBPM を支援するマイクロデータ分析（椿広計（情報・システム研究機構）
- (28)分類問題と機械学習：さまざまな分野・研究者・ユーザーの相互理解を深める（世木辰典（GE Healthcare Japan），山本紘司（横浜市立大）
- (29)統計調査を取り巻く環境悪化の克服に向けて——公的統計の新たな取り組み——（肥後雅博（東京大）
- (30)社会調査に基づく比較分析（前田忠彦（統計数理研究所），松本渉（関西大）
- (31)大規模データに対するプライバシー保護技術の現状とこれからの課題（佐井至道（岡山商科大），星野伸明（金沢大），伊藤伸介（中央大）
- (32)最先端情報科学・統計学が牽引する地震研究の最前線（長尾大道（東京大），加藤愛太郎（東京大），矢野恵佑（統計数理研究所）
- (33)DS 系学部・センターを経験した大学教員のキャリア（保科架風（青山学院大），高柳昌芳（滋賀大），笛田薫（滋賀大）
- (34)日本統計学会統計教育委員会企画—生成 AI 時代におけるデータサイエンス教育の展望—（竹内光悦（実践女子大），藤井良宜（宮崎大），渡辺美智子（立正大）
- (35)データサイエンス系学部の現況（渡部敏明（一橋大）

6. チュートリアルセッション・プレイベント・市民講演会・プレナリーセッションについて

・チュートリアルセッション

今回のチュートリアルセッションでは、世の中を席卷している「深層学習・AI」に今一度焦点をあてます。時々刻々と様相が変化している「深層学習・AI」の今！について、この分野で活躍をされている岡谷貴之先生に専門的な視点からご講演いただきます。

オーガナイザー: 内藤貫太 (東北大学)

日 時: 2025 年 9 月 7 日 (日) 13 時 00 分~16 時 00 分

場所: 関西大学千里山キャンパス第三学舎ソシオ AV 大ホール

講演者: 岡谷貴之先生 (東北大学情報科学研究科)

タイトル: 「深層学習・AI とどう向き合うか—2025 年の視点」

概要: 本講演では、深層学習——すなわちニューラルネットワークを用いた問題解決の枠組み——について、ネットワーク構造の設計や代表的な学習パラダイムを平易に解説しつつ、2010 年代以降の技術的発展を概観する。次に、講演者が専門とする画像分野における、深層学習を用いた尖鋭なソリューションのいくつかを紹介する。また、時系列データや構造化データといった非画像・非言語的領域への応用にも触れ、深層学習の適用範囲の広がりと限界を考察する。後半では、近年急速に進化する大規模言語モデル (LLM) およびマルチモーダル AI が示す驚異的な能力と、その社会的・学術的インパクトを取り上げる。最後に、人間——とりわけ学術研究者——が AI とどう向き合い、いかに活用し、そして代替されることなく知的活動を続けていくかという問いを共有し、議論の契機としたい。

・イベント

「統計・データサイエンス力向上のための授業に係る優秀事例表彰」の 2024 年度受賞者による講演セッションを、2025 年度 9 月 7 日 (日) に、イベント (参加費無料) として実施いたします。

・市民講演会

今回の市民講演では、宮本勝浩先生 (大阪府立大学・関西大学名誉教授) にご講演いただけることになりました。万博・大谷翔平選手・阪神など身近な経済効果についてご講演いただきます。

日 時: 2025 年 9 月 7 日 (日) 16 時 30 分~18 時 00 分

場所: 関西大学千里山キャンパス第三学舎ソシオ AV 大ホール

タイトル: 楽しい経済効果 ~万博、大谷、阪神~

・プレナリーセッション

2025 年度統計関連学会連合大会プレナリーセッションには Dr. Virginie Rondeau を招聘し、生存時間解析法のがん研究への応用に関して講演頂く予定です。講演は英語で行われます。3 名の指定討論者を予定しています。

日時: 2025 年 9 月 8 日 (月) 10 時 00 分~12 時 00 分

講演者: Dr. Virginie Rondeau (INSERM U1219, ISPED, University of Bordeaux, France)

タイトル: Assessing surrogacy from joint modeling and mediation analysis when surrogates are either censored event times or longitudinal biomarker: cancer application

指定討論者: 大庭幸治 (東京大学), 折原隼一郎 (東京医科大学), 曾議寛 (台湾国立中央大学)

講演は現地 (ハイブリッド参加可) にて英語で行われます。

7. 参加申込と大会参加費

参加登録については大会ウェブページからの申込のみとなります。現地での参加申込受付は致しません。円滑な大会の運営のためにも、また参加費割引のためにも、事前参加申込をご利用ください。受付

期間は「2. 大会日程, 開催場所, 各種受付期間」を参照してください。事前参加申込の場合、参加費が大幅に割引になりますのでぜひご利用ください。

大会参加費（報告集代を含む）

	事前参加申込	通常参加申込
一般（主催 6 学会の会員）	7,000 円	10,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	3,000 円	8,000 円
一般（非会員）	15,000 円	20,000 円

チュートリアルセッション参加費（資料代を含む）

	事前参加申込	通常参加申込
一般（主催 6 学会の会員）	3,000 円	4,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	2,000 円	3,000 円
一般（非会員）	6,000 円	8,000 円

懇親会参加費

	事前参加申込	通常参加申込
一般（会員・非会員を問わず）	8,000 円	10,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	4,000 円	5,000 円

※運営上の都合により、懇親会参加申し込み受付を打ち切る場合があります。ご参加をご予定の方は、お早めにお申し込みください。

【注意】

- (1) 講演申込をされた方も参加申込の手続きが必要です。
- (2) これまでの大会と同様に、事前申込のキャンセルと変更は認められません。
- (3) 主催 6 学会の会員以外の方が、企画セッションや特別セッションでオーガナイザーから依頼されて講演される場合、大会参加費は無料となります。
- (4) プレイベントおよび市民講演会は無料です。
- (5) 報告集およびチュートリアルセッション資料の紙媒体での購入をご希望される場合は、参加登録のページからお申し込みください。
- (6) 昨年度と同様に、企画セッションでのオンラインでの発表者の方には、チュートリアル・市民講演会の開催日（9月7日（日）、予定）にテスト会場を準備する予定となっておりますので、ご利用ください。
- (7) 懇親会は、9月9日（火）18:00～20:00 に、千里山キャンパス内の関西大学 100 周年記念会館で実施いたします。

8. 宿泊・アクセス案内

今大会では宿泊の斡旋はいたしません。本年は、大阪・関西万博開催（2025.04.13-2025.10.13）の影響で大阪市内のホテル等が混雑することが予想されます。遠方の方はお早めに宿泊先を予約されること

をお薦めいたします。大会会場の関西大学千里山キャンパスへのアクセスについては連合大会ウェブページをご覧ください。

9. 託児施設の利用案内

今大会では、託児設備を大会会場キャンパス内に設けることにいたしました。詳細は、2025 年度統計関連連合大会の「宿泊・託児利用補助」のページをご参照ください。

大会期間中、大会参加者の方は無料でお子様（生後三か月以上小学生まで）をお預けできます。託児施設の利用を希望される方は、大会参加手続きを完了した上で、申込 Google フォームの URL より、お申し込みください。申し込み締め切りは 2025 年 8 月 8 日（金）13 時ですが、予算の関係上、定員になり次第、締め切りますので、どうかお早目にお申し込みください。

託児に関する問い合わせ先：「宿泊・託児利用補助」のページをご参照ください。